



▲マスクを手渡す中村代表取締役（左）と近藤市長。

自社製マスクを寄贈

衣類の縫製を手がける「株式会社島根ナカムラ」が4月6日、自社工場で製作したマスク1,400枚を市に寄贈しました。

このマスクは洗うことで30回以上繰り返して利用することが可能。Tシャツの生地で作られているため、肌触りも良く、ほどよい厚さとなっています。寄贈されたマスクは、地域の子ども見守り隊や放課後児童クラブなどに配布する予定となっています。

同社の中村健宏代表取締役は、「従業員一同で気持ちを含めて作りました。ぜひ有効に使ってください」と話していました。



データを分かりやすく伝える

情報科学高校では、さまざまな数値を見える化し情報をわかりやすく伝えるためのデザイン（インフォグラフィックス）を学ぶ授業を行っています。

3月19日には、同校で「安来市のオープンデータを活用したインフォグラフィックス発表会」が行われました。この会では1年間学んだデザイン技術を発表。生徒たちは、市内の交通事故件数や人口、消防団員数など、自分たちで決めたテーマのデータをインフォグラフィックス化して説明しました。自

たっぴん どぴっくす



まちの話題や出来事をご紹介します



このマークの記事は、関連写真を「市公式フェイスブック (FB)」で公開しています。



大土壘近くに咲く、満開のヤマザクラ。よくみると、幹が真っ二つになっています。逆境に負けない様子から「鹿介桜」と呼ばれています。(4月4日 月山富田城跡)

今月の一枚



◀インフォグラフィックスを映し出して発表をする生徒。

作したイラストを使うなどしてグラフを見やすくし、数値の傾向や課題の解決策など自分なりの考えをわかりやすく伝えていました。

オープンデータとは、インターネットを通じて誰でも自由に入手できる公共データのこと。機械判読に適したデータ形式で利用や再配布、行政の透明性の向上、アプリケーションの開発など、二次利用ができるものとして公開しています。

安来市オープンデータカタログサイト
<https://shimane-opendata.jp/db/organization/32206yasugi>

年間2万人が富田城山頂へ

平成27年度から整備を進めている月山富田城跡に登頂した人が3月12日、2万人に達しました。

2万人目となったのは、出雲市から夫婦で訪れた長島潤二さんと啓子さん。歴史資料館前で近藤市長から記念品を受け取った長島さんは「天気恵まれ山頂からの眺望がすばらしかったです。対面には毛利方が陣取った山々が見え、この地で戦いがあったのかと思うと感慨深いです」と話していました。

整備では山頂部の木々を伐採し眺望がよくなったほか、登山道も手すりなどで登りやすくなりました。



◀長島さん夫妻。山頂へは初めて登ったとのこと。▶

おもちゃから温暖化を考える

安来庁舎1階の市民ロビーに3月16日から4月16日までの期間で「木育ひろば」がお目見えしました。木育とは、木と触れることで森林や環境の大切さを理解すること。安来市地球温暖化対策地域協議会が企画し、約16㎡のスペースいっぱいに木製のおもちゃ約30種類が用意されました。

展示に協力した木工作家の大谷俊行さんは「実際に触れていただき、木の温かさややさしさを体験してほしいです。木のおもちゃを通じて地球温暖化を考えるキッカケになれば」と話していました。



◀用意されたおもちゃの多くは手作りされたものです。▶



▲毎週、元教員の指導員が2人体制で教えます。

子どもの学びと居場所に一役

子どもの学習支援の場を作ろうと安来市社会福祉法人連絡会（会長：杉原建）では、昨年12月から無料学習塾「とかみじゅく」を開催しています。

十神小学校の4～6年生の児童を対象に毎週月曜日、安来中央交流センターで宿題などの学習ができる場を提供。「安来市内退職教員有志の会」の皆さんに指導を依頼し、子どもたちが教えてもらいながら勉強に取り組めるようにしています。

森山功基くん（5年生）は、「家ではテレビなどがあり勉強に集中できないことがありますが、ここは、集中できて良いです」と話していました。

年賀状コンクールで日本一

日本郵便株式会社が開催した「第17回全日本年賀状大賞コンクール」で認定子ども園比田の大高鉄馬くん（4歳）が版画部門幼児の部で最高賞の年賀状大賞を受賞しました。

3月18日には、同園で川井光昭比田郵便局長から賞状と盾などが手渡されました。受賞した作品は、ハガキサイズの発砲スチロールに仕事がんばるお父さんの姿を版画で表現。お父さんに元気を届けたいとの思いが込められています。

大高くんは「目を書くところが難しかったけど、1番になれてうれしいです」と話していました。



▲賞状を受け取る大高くん。右は受賞した作品。